

# 算数科 小学校 5年

## 単元名「面積」

### 本時の流れ（第6時）

本時の目標

- 四角形を三角形に分割する考えを用いて、自分の力で四角形の面積を工夫して求める。

既習の学習の確認

【めあての把握】

これまでの学習内容を使って面積を求めることをおさえる。

本時のめあての把握

【めあて】

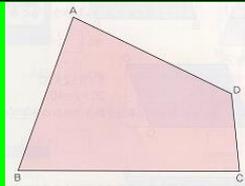
四角形の面積を工夫して求めよう。

課題を解くための手順を考え、確認する。

(例)

- ・長さを測る。
- ・対角線をひいて、三角形をつくる。
- ・四捨五入をして計算しやすくする。

【問題】



【発問】

面積を求めましょう。

グループ活動をする。

詳しい指導案展開例はこちら

CLICK

【グループ活動】

- ☆ まず、ワークシートをもとに自分の考えを伝えあう。
- ☆ 次に、誰の考えが分かりやすいか話し合う。
- ☆ 「はい・かんたん・せいかく」の視点で話し合わせる。
- ☆ 誰もが説明できるように、協力し合える雰囲気作りを行う。
- ☆ 底辺と高さを明確にさせ、内容が分かりやすいように説明の準備をさせる。

【話し合い】

- ☆ 既習事項の算数用語（底辺・高さ）を使って説明させる。
- ☆ 一般の四角形をどのように三角形に分割したか分かりやすく発表させる。

【全体交流】

- ☆ 答えは同じでも式が違うことから、分割の仕方の違いにつなげ、どの辺を底辺とするかに着目させる。

全体で交流する。

【学習のまとめ】

一般の四角形は、対角線をひいて三角形に分割すれば面積を求められることを、児童の本時の振り返りの中の言葉からまとめる。

練習問題を解く。

本時のまとめ

授業展開例へ

単元の流れへ

HOME